

【新型コロナウイルス情報】

- ・感染者数は全世界で 184 万人。欧州の一日あたり増加数は減少傾向にあり現在は 3 万人以下である。南北アメリカでも 4 月 11 日を頂点に一日 4 万人を超えていたが、このところは 3 万人台で落ち着いている。アフリカ大陸で累計 1 万人を超えてきている。
- ・死者は 11 万人を超えている。欧州では 4 月 8 日に 4,900 人に達したが、このところは 3,000 人台で減少傾向。
- ・先進国で死亡数が急増する国では、急激な患者増で軽症者、中等症者、重症者の適切な分けと治療が進まず、資材不足が生じる中、医療従事者の二次感染も増え加速度的な患者増となっている。

新型コロナウイルス感染症患者の発生状況(厚生労働省)

<https://mhlw-gis.maps.arcgis.com/apps/opsdashboard/index.html#/c2ac63d9dd05406dab7407b5053d108e>

国内で報告された新型コロナウイルス感染症の患者数を都道府県別に地図上に表示しています。日付は確定日です。
なお、患者数には、チャーター便及びクルーズ船における患者数は含まれていません。

【各地での新型コロナウイルス感染症への対応】**<東京都>**

- ・東京都では 4 月 7 日からホテルで軽症者の健康管理を始めているが、4 月 15 日より 2 つめのホテルを用意、おおよそ 650 人分の宿泊場所を確保した。さらに今週中にももう一棟ホテルを用意することとしている。
- ・PCR 陽性確認後、軽症者はすぐに宿泊を開始することもあり得るとの計画。東京都医師会では地元の医師会員を中心に輪番体制をつくり、医師による健康管理を計画している。これは、日本医師会が東京都医師会に対して都内への派遣を要請していた「被災地 COVID-19JMAT」である。東京都医師会内の対応では困難となれば、日本医師会に他県からの支援 JMAT を求めることとしている。

【医療機関の状況】

- ・日本各地の医療機関から新型コロナウイルスの医療従事者への二次感染が報告されている。特に地域の救急病院などから報告があり、地域医療体制が危機的な状況となっているおそれがある。WHO の報告にあるように、患者急増の中で業務量増大、長時間勤務など医療従事者の勤務環境も過酷となり、二次感染が起りやすい。現場における感染防護資材の確保が特に重要である。日本医師会、各地域医師会でもその点は強力に県や国に要請している。
- ・厚労省は高性能マスクの消毒などを行い再利用するなどの対応をするよう要請している。

【NHK テレビ日曜討論の横倉会長発言】

- ・日曜討論では西村大臣などとともに横倉日本医師会長が出演。横倉会長は「2009 年の新型インフルエンザの際も、日本は先進国の中で死亡数が極めて少なく世界を驚かせた実績がある。日本の医療従事者は国民の命と健康を守るために懸命に働いているが、まずは十分な感染防護資材などを十分供給してもらいたい。そして日本の医療従事者の力を十分発揮し、国民全体でこの難関を乗り越えたい。」と力強く発言した。

⇒統計資料をご覧になる場合は、下段のリンク先リストに記載の各 HP をご確認ください。

【リンク先】 ※厚労省の公式発表ページや日医ホームページなど

厚生労働省：www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

- ・国内の発生状況：www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokunaihassei

日本医師会：www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html

- ・医師の皆さんへ：www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html
- ・国民の皆さんへ：www.med.or.jp/people/info/people_info/009162.html
- ・通知等：www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009135.html

国立感染症研究所：www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html

世界保健機関 (WHO)：www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019